

平成 29 年度外来種対策事業
(ヒアリ等対策)

報 告 書

平成 30 年 3 月

沖縄県環境部自然保護課

目 次

第1章 事業概要	1
1. 事業目的	1
2. 事業期間	1
3. 実施地域	1
4. 実施体制	1
5. 事業内容	2
第2章 外来アリ類（ヒアリ等）の監視技術・体制の確立	3
1. 有効なモニタリング手法の検討	3
1-1. 沖縄における港湾の取扱貨物量等	3
1-2. アリ類モニタリング調査	24
1-3. 台湾におけるヒアリ調査方法の比較実験（中間報告）	31
1-4. 台湾に設置した SLAM トラップで採集されたアリ類	42
1-5. 化学物質に着目した誘引剤の検討	45
2. 同定技術の検討	49
2-1. ヒアリの見分け方についての資料作成	49
2-2. 抗体・遺伝子・化学物質による同定技術の検討	53
3. 調査マニュアルの整備	64
4. 主要港湾等での緊急モニタリング調査	74
4-1. 調査概要	74
4-2. 調査方法	74
4-3. 調査結果	77
4-4. 検討課題	102
5. ヒアリ等の同定技術の緊急指導講習会	103
5-1. 概要	103
5-2. 主に保健所を対象とした講習会の開催	103
5-3. 主に港湾関係者を対象とした講習会の開催	106
第3章 外来アリ類（ヒアリ等）の防除技術・体制の確立	108
1. 防除技術の検討	108
2. 初動体制の検討	109
2-1. ヒアリ発見時の沖縄県における初動体制シミュレーション	109
2-2. 現状における課題と対策の提案	113
3. 水際防除戦略の検討	116
3-1. コンテナ内毒餌設置案	116